

号数	発行年月日	■特集テーマ／・特集記事タイトル／□特別レポート記事タイトル	執筆者 (所属・役職等は執筆当時。空欄は編集部)
097	1995/03/10	<b>■高齢化・少子化社会のゆくえ</b> ・老後を豊かに生きる—B&Bのホスト効果と子度を癒せる場所 ・知子さんの消費行動 ・高齢化・少子化社会の到来とレジャー ・豊かな福祉社会をめざして—鉄道弘済会と社会福祉事業	池田 敏史子(シニアライフ情報センター事務局長) 矢田 晶紀(矢田環境デザイン研究所長) 山田 紘祥(余暇開発センター研究主幹) 長江 利和(鉄道弘済会)
098	1995/06/10	<b>■地域ルネッサンス'95</b> ・震災被災地を応援する市民ネットワーク ・地域住民が支えるミュージカル ・市民主体の地域社会の可能性—地域ボランティアの高まり ・[レポート]地域に生きる駅・ホテル—地域アメニティに果たす「駅」の役割 □EARTHWATCH—地球の自然を探索する	早瀬 昇(大阪ボランティア協会事務局長) 荒木 恵美(劇団ふるさときゃらばん製作部) 山本 啓(総合教育研究書常務理事) 編集部 小林 俊介(アースウォッチアジア設立準備委員会事務局)
099	1995/09/10	<b>■第24回レジャー研「21世紀にむけた余暇動向とレジャー・サービス産業の役割」</b> ・マルチメディア時代のツアーブランド ・マルチエンターテインメントビジネス—テーマパークを超える新産業 ・[パネルディスカッション]高齢社会のサービスニーズと課題  □第11次観光労連海外交流団報告「アメリカの旅行業界の現況」	奥野 卓司(甲南大学教授) 根本 祐二(日本開発銀行設備投資研究所主任研究員) 山田 紘祥(余暇開発センター研究主幹) 斉藤 明子(全国自立生活センター協議会常任委員) 大社 充(エルダーホステル協会東京事務局長) 編集部
100	1995/12/10	<b>■女性の働く意識と環境変化の実情</b> ・情報化社会における女性ネットワーク ・企業と家族—労働と生活のあり方を見直す ・[座談会]男性・女性・働き方を考える  □沖縄観光フォーラム'95「沖縄の魅力 再検証」  □新しい市民政治ネットワークの可能性	国広 陽子(慶應義塾大学新聞研究所研究員) 中野 麻美(弁護士) 花井 圭子(連合総合政策局政策調整局部長) 木島 栄子(クルーズバケーション代表取締役) 他 大城 栄禄(沖縄コンベンションビューロー事務局長) 小濱 哲(名桜大学国際学部観光産業学科長) 新城 和博(ボーダーインク「WANDER」編集長) 田島 利男(地域開発研究所代表取締役) 他 高野 孟(インサイダー編集長)
101	1996/03/10	<b>■情報化新時代の展望</b> ・デジタル革命と電子決済 ・情報の大海原をさまようアナログツール ・マルチメディア時代のレジャー・サービス産業 ・情報化社会は私達の労働をどう変えていくのか □市民・労働者を支援するNPO □地域社会とホスピタリティ産業の共生を求めて	須藤 修(東京大学社会情報研究所助教授) 編集部 高梨 洋一郎(ツーリズムワールド代表取締役) 谷津 正信(連合総研研究員) 編集部 稲垣 勉(立教大学社会学部教授)
102	1996/06/10	<b>■いまどきの“旅”あれこれ</b> ・人に会いに行くリゾート ・なにもしないではいられない人達—“プールサイドでオリエンタル”の失敗 ・元気印の高齢者は新人類 ・バック旅行を通して見た旅行業労働者の職業能力 □中堅ホールセラーから見た21世紀の旅行業 □自分探しの旅—男でもあり、女でもあり—	高橋 秀夫(リンクスコーポレーション代表取締役) ちだ けいこ(トラベル・ジャーナリスト) 大社 充(エルダーホステル協会東京事務局長) 高橋 均(レジャー・サービス連合副委員長) 古木 康太郎(グローバルユースビューロー取締役副社長) 葛森 樹(作家、ジェンダー論)
103	1996/09/25	<b>■レジャー研1996「観光立国ニッポンの条件」</b> ・職業としての観光を考える ・二国間航空協議と関西国際空港の役割 ・[パネルディスカッション]観光立国ニッポンの条件  □「史上最大のお節介」の行方	荒井 正吾(運輸省鉄道局次長) 前田 隆平(関西国際空港株式会社業務部長) 山下 哲郎(WTOアジア太平洋事務局長) 稲垣 勉(立教大学社会学部教授) 笠岡 英次(日本ナショナルトラスト協会評議員) 川筋 一司(ホテル労連関西・中部支部副委員長) きせ たかよし(ピースポート)
104	1996/12/10	<b>■グローバル化社会の労働組合</b> ・[座談会]アメリカ労働界の近況から今後の日本の労働運動を展望する  ・日系企業の海外進出と労組の国際連帯—LAニューオータニキャンペーンを中心に ・西暦2000年をこえて、結成100周年を迎えたITF ・重要性を増す労働分野の国際交流	中沢 孝夫(労働評論家) 中島 久雄(労働記者) 坂 幸夫(労働調査協議会主任研究員) 寺澤 由紀 浦田 誠(ITF-JCC事務局次長) 楠 貞雄(JILAF調査広報部長)
105	1997/03/10	<b>■現代人の「こころ」と「からだ」</b> ・個の成熟と癒しを求める社会 ・「冷え」から暮らしを総点検 ・日本航空における禁煙・分煙への対応 ・わが社の健康管理システムあれこれ □[特別レポート]危機感の無い危機	深澤 純子(ヒューマンサービスセンター) 稲邑 恭子(「くらしと教育をつなぐWe」編集長) 佐々木 康人(日本航空サービス委員会事務局) 編集部 山田 伸二(NHK解説委員)
106	1997/06/10	<b>■“家族”を感じあえるとき</b> ・休暇制度とリゾート—家族で旅行をするために！— ・核家族・夫婦分業・母子密着による子育ての結果 ・いまどきの子ども、そして親	安島 博幸(立教大学社会学部教授) 三沢 直子(心理カウンセラー) 丸島 高三(東京都私立幼稚園協会元理事)
107	1997/09/10	<b>■レジャー研1997「隠れた観光資源を掘り起こせ」</b> ・本業をひらく—企業活動の新たな視点 ・[パネルディスカッション]新たな観光サービスの可能性を探る  □誰のための「規制緩和」か？—観光労連第12次海外交流団レポート □旅と劇場—ニューヨークと東ベルリンから	木原 孝久(わかるふくしネットワーク主宰) 小林 俊介(アースウォッチアジア設立準備委員会事務局) 大社 充(エルダーホステル協会専務理事) 森下 薫(近畿日本ツーリスト) 栗林 泰夫(レジャー・サービス連合副委員長) 編集部 永井 多恵子(NHK解説委員)
108	1997/12/10	<b>■実感！エコロジー</b> ・環境と人間の共生 ・自然のなかで遊べない子どもたち ・[取材]環境・自然に優しいホテル・旅館 ・水とは何か？	内山 節(哲学者) 永江 直志(埼玉県生態系保護協会普及部次長) 編集部 天笠 啓祐
109	1998/03/10	<b>■現代“高齢者”像</b> ・AARP(全米退職者協会)の挑戦 ・あなたの医療は、3年後こう変わる ・[座談会]旅行業・ホテル業の現場から ・高齢社会と消費動向	高瀬 毅 立川 幸治(ドクターズ・オピニオン代表)  砂川 明美(全国消費生活相談員協会理事)

	□コンビニの実情と問題点	谷 正幸(全国商工団体連合会常任理事)
110	1998/06/10 ■Ladyだけで満員御礼 ・男女共同参画社会の創造に向かって ・ノルウェーでは、男性の育児は当たり前 ・エラー&コレクトーこれが私の生きる道	柴山 恵美子(女性労働評論家) 松田 正樹(男も女も育児時間を！連絡会世話人) 堤 香苗(キャリア・ママ代表)
111	1998/09/10 ■レジャー研1998「都市の魅力再発見(東京編・大阪編)」 ・都市の観光旅館の生き残り作戦 ・集客・交流都市大阪の創造に向けて ・[パネルディスカッション]集客・交流都市大阪へジャンプ・アップ	望月 友彦(浅草・貞千代館主) 田口 芳明(奈良産業大学) 橋爪 紳也(京都精華大学助教授) 奥野 卓司(関西学院大学教授) 金子 仁久(コンサルティング・オフィス・フォーメーション代表) 林 光(博報堂総研主任研究員)
	□断崖に立つ団塊の世代—新しい中年男性像がやってきた	
112	1998/12/10 ■業界人に贈る 観光振興のススメ ・余暇・レジャーの拡大に「産業」はどう応える ・観光政策と旅行業機能 ・観光産業の演出家を育てよ ・待ったなしの体質改善—リスクなき旅行業の時代は終わった □観光資源と生涯教育の両立…ドイツの博物館を中心に □介助犬使用者の社会参加—犬問題だけですまされない介助犬	労働情報センター 佐藤 喜子光(立教大学観光学部教授) 和野内 崇弘(札幌国際大学学長) 久保 祥治(観光労連副委員長) 奥野 卓司(関西学院大学教授) 高柳 友子(日本介助犬アカデミー事務局長)
113	1999/03/23 ■ワークスタイルアラカルト ・テレワークとSOHO必然的な仕事の将来？ ・ワークスタイルの変化が社会を変えるか ・働き方が変化する！—宿泊産業の現場から ・[座談会]こうすりゃいいでしょ、こうなりゃいいでしょ ワークスタイル □近代化に揺れる「微笑みの国」タイ	W・Aスピックス(城西国際大学専任講師) 山岸 秀雄(第一総合研究所代表取締役) 柳川 義晴(レジャー産業研究所専務取締役)
114	1999/06/20 ■新世紀マーケットを切り開け—未来を占うビュー・ポイント ・不安と夢が創り出すマーケット ・非対面が拡大させているマーケット ・マーケットにアピールする多チャンネル時代 ・サイバーマーケットの展望—デジタル革命と電子決済について □獲る漁業から、観せる漁業へ □食養のすすめ	内藤 義治(労働情報センター事務局長)
115	1999/09/20 ■レジャー研1994 東京会場:「何が変わった？観光の流通構造」 京都会場:「京都からバリアフリーを考える」 ・旅行流通システムの現状と課題 ・[パネルセッション]何が変わった？観光の流通構造  ・[パネルセッション]京都からバリアフリーを考える	井原 哲夫(慶応大学教授、労働情報センター理事長) 高橋 秀夫(リンクスコーポレーション代表取締役) 編集部 須藤 修(東京大学社会情報研究所教授) 森 拓也(南紀枯木灘海洋生物研究所所長) 稲邑 恭子(「くらしと教育をつなぐWe」編集長)
116	1999/12/20 ■汎アジアの時代 ・超合理主義という文化の中で ・これからが面白いアジアの面々—香港 ・進化を遂げる東アジアのゲートウェイ 香港・上海(観光労連航空貨物部海外交流) ・アジアの中で日本はどう映るのか—留学生が見た日本 □イベントとは何か—成功への視点 □21世紀仕様の観光産業—その仕組みと起動のメカニズム	岡本 明雄(IBM運輸・旅行事業推進部主管) 大庭 広巳(リクルート・ISIZE編集長) 佐藤 喜子光(立教大学観光学部教授) 岡本 明雄(IBM運輸・旅行事業推進部主管) 岡本 義温(JATA関西支部事務局長) 亀山 英昭(TAC旅倶楽部 運営委員会代表) 他
117	2000/03/20 ■プライバシーを考える ・[取材]相談活動とプライバシー ・[取材]健康管理と労働者のプライバシー ・プライバシーの保護と知る権利—アメリカにおける法律と議論 ・[座談会]仕事の中のプライバシー □主婦が始めた国際交流「KOKOの会」 □市民参加の「まち育て」の価値尺度—わくわく&リーズナブルの実現	高木 真紀(上海マダリンホテル) 鐘川 ちこ 蜷川 穰(観光労連) 馬 宗麒(城西国際大学修士課程) 松井 渉(地域活性化コンサルタント) 佐藤 喜子光(立教大学観光学部教授)
118	2000/06/20 ■大きな声じゃ言えない大事な話 ・尿道炎のお話 ・[取材]借金苦からの脱出 ・正しい会社の辞め方 □[特別レポート]切るな！ □今、女性達が本当に求めているレディースプランとは何か □地域交易システム(LETS)とレジャー産業—Peanutsの可能性	編集部 編集部 柏木 宏(日本太平洋資料ネットワーク理事長)
119	2000/09/20 ■レジャー研2000「インバウンド 関わってみなきゃ始まらない」 ・[東京]宿六のひとり言 外客を迎えて30年 ・[東京:パネルセッション]国際旅行市場から取り残されるな  ・[名古屋]ツーリストシティ名古屋の戦略 □ガイドブックのない国 バングラデシュ □新しい社会を創造する企業の社会活動とNPOの連携	松本 由利子(KOKOの会) 延藤 安弘(千葉大学工学部教授)
120	2000/12/20 ■学びの旅が広がる・学生バージョン ・訪日修学旅行の現状と今後 ・[取材]「企業見学のススメ」修学旅行生の皆さんへ—東商港支部より ・家族一緒の時間を—児童生徒社会体験休暇制度の実現を目指して □博多よりバリアフリーを考える(九地協サマーセミナー・シンポジウム)  □近くて遠い、い国民の住む日本の島—北方領土ビザなし交流団報告 □レジャーサービス・ニーズの特徴と供給者の対応	池田 良一(東京厚生年金病院 泌尿器科医長) 編集部 松岡 二郎(明治大学法学部講師) 木原 孝久(わかるふくしネットワーク主宰) 村上 早苗(フリーランスライター) 村山 和彦(千葉まちづくりサポートセンター副代表)
121	2001/03/20 ■お客様、「無作法」という言葉はご存知ですか？ ・鉱区機内での迷惑行為の現状と航空連合の取り組み ・[取材]JR東日本のマナーアップ大作戦 ・[座談会]売っているだけでは、お客様は育ちません！！ □[レポート]変貌する空の流通—航空貨物におけるムーブメント □アクセシブルな社会を目指すアメリカのバリアフリー法制	飛田 克夫(浅草・指月社長、ジャパニーズイングループ会長) 田中 五十一(JNTO観光交流部長) 張 紀濤(日中経済発展センター理事長) 飛田 克夫(浅草・指月社長、ジャパニーズイングループ会長) 宮坂 英明(レジャー・サービス産業政策局長) 橋爪 紳也(大阪市立大学助教授) 高山 和枝(在日バングラデシュ政府観光局長) 藤井 誠(国際理解教育情報センター代表)
122	2001/06/20 ■仕事人としての資産を増やせ	谷口 せい子(JNTO観光交流部開発事業課長) 編集部 中村 雅信(レジャー・サービス連合) 山下 恭平(久留米大学講師) 樋口 芳子(希望の翼の会 会長) 鶴田 浩一郎(ホテルニューツルタ社長) 寺崎 嘉幸(トラベルジャーナル九州支局長) 大原 明彦(九地協議長、博多全日空ホテル) 宮坂 英明(レジャー・サービス産業政策局長) 井原 哲夫(慶応大学教授、労働情報センター理事長)
	□近頃、い国民の住む日本の島—北方領土ビザなし交流団報告 □レジャーサービス・ニーズの特徴と供給者の対応	岡田 美土里(航空連合) 編集部 レジャー・サービス連合航空貨物部AC労協 マイケル・A・ウィンター(USA運輸省予算・政策担当補佐官)

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・[取材]近畿日本ツーリスト高橋社長が「社員添乗」を語る</li> <li>・2階への「踊り場」で海外NPOインターンシップのススメ</li> <li>・自分(仕事)を磨く</li> <li>・連合が「ハローワーク」を開始</li> <li>□消費者契約法の概要とその対策</li> <li>□南信州へのいざない</li> </ul>	編集部 今田 克司(JUCEE代表) 金子 仁久(コンサルティング・オフィス・フォーメーション代表) 高橋 均(ワークネット専務取締役、連合組織局長) 三浦 雅生(JATA顧問弁護士) 高橋 充(南信州観光公社支配人)
123	2001/09/20	<b>■レジャー研2001</b> [東京会場]“個”客への対応は万全ですか？ [京都会場]京都のアメニティって何？ ・個人客の実態と志向(国内宿泊動向の調査から:東京) ・[パネルセッション]ホテルプランを再検証—レディースプランを通じて  ・21世紀のエコツーリズム都市京都に向けて □多摩市のバリアマップづくりから	久保田 美穂子(財団日本交通公社観光マーケティング部) 村上 早苗(フリーランスライター) 高木 保治(グラフィックデザイナー) 久保田 美穂子(財団日本交通公社観光マーケティング部) 十倉 真未子(京のアジェンダ21フォーラム コーディネーター) 元山 隆(多摩サロン大学バリア探検隊代表)
124	2001/12/20	<b>■エコと観光の新パラダイム</b> ・インタープリテーションプログラム(自然ガイドツアー) ・身近にあるエコツーリズムへの入口—国際エコツーリズム大会に参加して ・[取材]観光産業における環境への取り組みの先進事例 ・拡がるグリーン購入の輪—ホテル・宿泊施設のガイドライン策定へ □人生は旅、そして出会い—旅の学校「のまど」 □障害を越えた日本公演—ろう者C.J.ジョーンズ氏のパフォーマンス交流企画裏話	寺崎 竜雄(財団法人日本交通公社市場調査室長) 高松 正人(ツーリズムマーケティング研究所 マーケティング事業部長) 編集部 深津 学治(グリーン購入ネットワーク事務局) 石丸 治(のまど校長) 相良 啓子(JTB J-WEB事務局)
125	2002/03/20	<b>■集客地はトイレ事情—旅の印象もトイレ次第？</b> ・自然志向が高まる観光同とトイレ事情 ・トイレで思い知らされる世界の広さ—これぞ旅の醍醐味？ ・[取材]究極のユニバーサルトイレを目指して—TOTOに見る最新のトイレ技術 ・快適なトイレの持続へ新しい展開に向けて ・[事例紹介]こんなトイレ、使ってみよう □[特別レポート]知られざるイラクの素顔	上 幸雄(日本トイレ協会事務局長) 亀山 英昭(TAC旅倶楽部 運営委員会代表) 他 編集部(協力:TOTO) 佐竹 明雄(平塚ステーションビル・ラスカ専務取締役) 編集部 たかまや かずえ(フリーランスライター)
126	2002/06/20	<b>■プロとアマチュアが融合する時代</b> ・WEB上でのロコミ情報交換の魅力 ・[取材]お客様が「企画マン」—消費者参加型の商品企画開発 ・新しい商品を目指し、意欲に燃えてしまう創作駅弁作り ・[取材]利用者がレストランを評価する—アスクユー・レストランガイドの人気の秘密 □楽しくわかるニッポン通訳案内(新連載) □スローフードで「豊かな暮らし」を取り戻す	平野 美紀(All bout Japanオーストラリアガイド) 編集部(協力:リコーエレメックス株式会社) 瀬端 浩之(SQUARE編集長) 編集部 中山 幸男(通訳ガイド) 手島 麻記子(彩食絢美主宰、スローフード協会会員)
127	2002/09/20	<b>■レジャー研2002「一物多価時代の企業ブランド」</b> ・生活の今を「価格」で斬る ・[パネルセッション]「マイ・エージェント」「マイ・ホテル」を目指して  □[レポート]バリアフリー検証の旅 in 淡路島	林 光(博報堂総研主席研究員) 真柄 徹(KNTクラブツーリズム湘南販売センター支店長) 多 桃子(ホテル西洋銀座、レ・クレドールジャパン名誉会長) 大庭 広巳(リクルート・アバウト・ドットコム・ジャパンCOO) 林 光(博報堂総研主席研究員) 編集部
128	2002/12/20	<b>■プライベート空間を考える</b> ・ホテル、旅行、飲食業に今求められる「おひとりさま」 ・レジャーホテルの「期待」空間創造術 ・[座談会]一人旅、カップルをどう取り込むか？—非対面販売がキーに？  ・[取材]進化するプライベートアメニティ あれこれ □なんばから生まれるサクセスストーリー □[特別レポート]私が、舞台裏から経験したワールドカップ	牛窪 恵(インフィニティ代表取締役) 平田 壮吉(東京レボリューション) 金子 和彦(前たびげーター社長、JTBe—コンテンツ販売推進室長) 小川 清尚(第一ホテル東京アシスタントマネージャー) 清水 覚(KNTマルチネットセンター所長代理) 編集部 田中 宏幸(吉本興業総務部長) 高橋 靖之(KNT)
129	2003/03/20	<b>■〇〇レスの時代</b> ・コミッションレスは市場創造の時代への転機 ・団塊世代がリードするエイジレス社会 ・[インタビュー]正社員とパートがボーダレスに ・「方言レス」しちゃってホントにいいの！？ □グリーン購入促進のための「ホテル・旅館」利用ガイドラインについて	佐藤 喜子光(立教大学観光学部教授) 山崎 聖子(電通総研副主任研究員) 林 誠子(連合副事務局長) 鈴木 亨(三川トピア創造委員会事務局) 深津 学治(グリーン購入ネットワーク事務局)
130	2003/06/20	<b>■シェア(共有)から広がる新たな世界</b> ・消費を共有する友達親子「母娘消費」を読み解く ・社員が会社をシェアしてもいいじゃないか！？ ・[取材]タイムシェアレポート、その魅力に迫る ・観光分野の新たなトピックを「シェア」で斜め読み □「シネマボックス」奮闘記—新たな娯楽はこうして生まれる	辻中 俊樹(ネクスト・ネットワーク代表) 星 勇夫(企業組合シニア旅行カウンセラーズ代表理事) 編集部 編集部 山口 照美(レンタル映画館「シネマボックス」)
131	2003/09/20	<b>■レジャー研2003「シングル社会のツーリズム」</b> ・シングル社会のツーリズム—21世紀初頭の社会潮流と旅行業の視点 ・非同期—シンクロをやめると時間を多層的に使える ・温泉旅館「勝ち組」の条件—深化する宿泊目的、進化し続ける旅館 □[特別レポート]色覚バリアフリー—旅行パンフレットにバリアはないか？	富澤 美津男(プロジェクト座長、KNTU) 林 光(博報堂総研所長代理) 井門 隆夫(ツーリズム・マーケティング研究所主任研究員) 伊藤 啓(東京大学助教授)
132	2003/12/20	<b>外客さんイラッシャイ—外国人の視点で探るインバウンド振興</b> ・[取材]観光に携わる外国人に聞く ・[取材]外国人から見た歌舞伎の魅力 ・[取材]日本の魅力を外国語で紹介—無料情報誌編集の裏側 ・[取材]旅館「澤の屋」はなぜ外国人から選ばれるのか ・[取材]通訳ガイド半世紀「太原武彦さん」に聞く訪日観光の歴史 □[特別レポート]人と自然とスピリット—世界遺産推薦候補地知床からのメッセージ	編集部 編集部 編集部 編集部 編集部 藤崎 達也(知床ナチュラリスト協会代表理事)
133	2004/03/20	<b>■現代“食”考</b> ・[取材]誰もが食を楽しむために—リゾートイン白浜の挑戦 ・市場爛熟期に入って、外食産業はどう変わるのか ・江戸の食文化に見る“ファーストフード” ・[取材]中村丁次先生に聞く、業界人のためになる賢い食事法 □知られざるイラクの悲劇—「知られざるイラクの素顔」その後	編集部 茂木 信太郎(信州大学大学院教授) 大久保 洋子(目白大学短期大学部教授) 編集部 たかやま かずえ(フリーランスライター)
134	2004/06/20	<b>■“暮らし発見”新時代</b> ・ホームステイの最新事情 ・海外ロングステイも住み替え選択肢の一つ ・[取材]「公園都市・汐留」を目指して—汐留地区街づくり協議会の挑戦 ・100万人のふるさと回帰・循環運動を考える □[特別レポート・取材]なぜ「今コンシェルジュ」なのか？	(社)日本国際生活体験協会 池田 敏史子(シニアライフ情報センター事務局長) 編集部 高橋 公(ふるさと回帰支援センター事務局長) 編集部
135	2004/09/20	<b>■レジャー研2004「東京を舞台にツーリズムの“国際化”を考える」</b>	

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・外資系超高級ホテルの進出から見えるもの～東京ホテル戦争</li> <li>・ウォーキングツアーの開拓が東京のインバウンドを変える！—谷根千ウォーキング</li> <li>・「Practical Travel Guide」はこうして作られた！—変化する興味の対象</li> <li>□ホテル・旅館 グリーン化の潮流</li> </ul>	洞口 光由(武蔵野大学人間関係学部助教授) 中山 幸男(通訳ガイド) 末松 睦子(国際観光サービスセンタ) 深津 学治(グリーン購入ネットワーク事務局)
136	2004/12/20	<b>■</b> 当世“冠婚葬祭”事情 <ul style="list-style-type: none"> <li>・成人式の再生を目指して</li> <li>・[取材]結婚市場は減る？それとも増える？</li> <li>・死の意味を見つめる場</li> <li>・現代家族旅行事情—「現代家庭の年中行事調査」に見る家族旅行</li> <li>□中国における日本文学の流行—「日流」現象の深化</li> </ul>	新成人式研究会 編集部 山田 慎也(国立歴史民族博物館) 狭間 恵三子(サントリー不易流行研究所) 王 敏(法政大学国際日本学研究中心教授)
137	2005/03/20	<b>■</b> 「旅と健康」を科学する！ <ul style="list-style-type: none"> <li>・旅行・レジャー・健康を統一したヘルスツーリズム</li> <li>・海外の温泉地に学ぶ</li> <li>・[取材]温泉地の再生の夢を「健康」に託す</li> <li>・[取材]ウォーキングの魅力を探れ！</li> <li>・「うんち」は語る腸の老化—3つのウンチ力で便秘解消</li> </ul>	宮地 正典(タランソシステムジャパン主任研究員) 山村 順次(千葉大学教授) 編集部 編集部 辨野 義巳(理化学研究所微生物材料開発室長)
138	2005/06/20	<b>■</b> “あるがまま”をどう伝えるか <ul style="list-style-type: none"> <li>・がんばらない宣言—あたらな価値観の創造に向けて</li> <li>・[インタビュー]女将が本音を語るとき—旅館女将が自己紹介を兼ねた独自ガイドを</li> <li>・保存文化の保存継承と観光</li> <li>・[取材]産業遺産を通じて現代を知る</li> <li>・仮想現実をもたらすブロードバンド—旅行業はどう向き合うべきか</li> </ul>	蛇口 秀人(岩手県総合政策室公聴広報課) 編集部(協力:萬久旅館・伴玉枝氏) 永松 敦(宮崎公立大学助教授) 編集部 編集部
139	2005/09/20	<b>■</b> レジャー研2005「快適生活追求時代のホテル産業」 <ul style="list-style-type: none"> <li>・フォーシーズンズホテルのホスピタリティ</li> <li>・[プロジェクト報告]「快適生活追求」時代のホテル産業</li> <li>・[プロジェクト体験ツアーレポート]ウォーキングツアーのポイント</li> <li>□[特別レポート]クルーズ、その魅力と新しいたびの形のすすめ</li> </ul>	塩島 賢次(フォーシーズンズホテル椿山荘執行役員・総支配人) サービス連合ホテル・レジャー部会 早嶋 泰司(労働情報センター事務局次長) 山田 浩三(トラベルジャーナル旅行専門学校主任講師)
140	2005/12/20	<b>■</b> 多「時」総論—「時」を活かす視点 <ul style="list-style-type: none"> <li>・活動の時間軸が多様化するライフスタイルに着目した時間型サービスの拡がり</li> <li>・[インタビュー]外国人観光客は時間使いの巧者</li> <li>・[レポート]やさしい時の過ぎる空間—銭湯の魅力</li> <li>・[取材]欲ばりミセスが時間軸を変える!?</li> <li>□三宅火山・地震勉強ツアーの試み</li> </ul>	竹内 宏/竹内 三保子(経済評論家/フリーライター) 編集部(協力:鈴木誠一氏 ツーリスト・インフォメーションセンター長) 編集部 編集部 青山 やすし(明治大学教授)
141	2006/03/20	<b>■</b> 情報社会の「不安」を解消 <ul style="list-style-type: none"> <li>・お客様を不安にさせない！生涯の顧客にする！メール道・ブログ道</li> <li>・[インタビュー]「タダではない！」で広がるサンプルの可能性</li> <li>・心配顔の外国人には心配りで対応</li> <li>・ホスピタリティから始まるユニバーサルデザイン</li> <li>□軍事行政の街「市ヶ谷台」を歩く—防衛庁・市ヶ谷台ツアー実踏レポート</li> <li>□「日本で最も美しい村」連合を設立しました</li> </ul>	久米 信行(久米繊維工業株式会社代表取締役) 編集部(協力:渡辺 明日香氏 ルーク19社長) 中山 幸男(通訳ガイド) 勝矢 光信 編集部 浜田 哲(美瑛町長、日本で最も美しい村連合会長)
142	2006/06/20	<b>■</b> “フリー”が誘う集客新時代 <ul style="list-style-type: none"> <li>・自由空間のカスタマイズ</li> <li>・フリーペーパーの現状と今後の方向性</li> <li>・[インタビュー]±0円の経済学—物々交換はネット時代の新ビジネス</li> <li>・[インタビュー]昭和が息づく多摩丘陵の街、青梅流の街づくりから</li> <li>□今、寿地区が変わりつつあります—外国人観光客の受け入れを通じた地域再生</li> </ul>	橋爪 紳也(大阪市立大学年研究プラザ教授) 長谷川 玲(日本能率協会総研) 編集部(協力:深田洋介氏 マママーケット代表取締役) 編集部(協力:横川秀利氏 おうめまるごと博物館仕掛人) 谷津倉 智子(Funnybee代表取締役)
143	2006/09/20	<b>■</b> レジャー研2006「ツーリズムの可能性を上げよう！」 <ul style="list-style-type: none"> <li>・観光関連産業の課題を考える</li> <li>・個人化する“非日常”感覚とレジャー・サービス産業の可能性</li> <li>・[質疑応答]変質する観光に、産業はどう向き合っていけばいいのか</li> <li>□東京を「読む」～東京物語散歩の試み</li> </ul>	稲垣 勉(立教大学観光学部長) 磯貝 政弘(ツーリズム・マーケティング研究所主席研究員) 上記二講師 堀越 正光(東邦大学附属東邦中高等学校国語科教諭)
144	2006/12/20	<b>■</b> “和魂”ルネッサンス～伝統的生活文化の考現学～ <ul style="list-style-type: none"> <li>・20代「国風派」が変える価値軸—和の伝統文化、消費の底流に</li> <li>・下町にあるものは、どこにでもあった当たり前</li> <li>・地産地消で復権する地域の生活文化が育んだ郷土料理</li> <li>・ルーツに戻る日本の贈答文化</li> <li>□(新連載)Johnnie Hillwalkerの京都逍遥こぼれ話</li> <li>□[特別レポート]町おこしヨーロッパ版 チューリングゲン州ヴァイセンゼー市</li> </ul>	山岡 拓(日経産業消費研究所主任研究員) 小田部 雄芳(亀戸・砂町・大島の雑誌「すなしま」主宰) 本田 節(郷土料理伝承塾主宰) 編集部 広岡 一(通訳ガイド) 吉井 麻里(ヴァイセンゼー市文化観光課)
145	2007/03/20	<b>■</b> “水”とコミュニケーション <ul style="list-style-type: none"> <li>・実践事例に学ぶ「水辺」の交流</li> <li>①歴史に学び、未来を啓く街切水車</li> <li>②ふるさとと川とともに生きる～旭川流域ネットワーク(AR-NET)</li> <li>③Eポートの誕生と水辺の交流活動</li> <li>・茶の歴史と文化におけるコミュニケーションとホスピタリティ</li> <li>・[レポート]水都・江戸の水辺INDEX</li> <li>□[特別レポート]ドッグレッグス(障害者プロレス)</li> </ul>	石盛 信行(自然と暮らしを考える研究会世話人代表) 竹原 和夫(旭川流域ネットワーク事務局) 橋本 正法(地域交流センター理) 角山 榮(堺市博物館長、和歌山大学名誉教授) 編集部 入倉 多恵子(ドッグレッグス・スタッフ)
146	2007/06/20	<b>■</b> 「死」と「葬」を考える <ul style="list-style-type: none"> <li>・「死」と「葬」に対する現代人の意識</li> <li>・遺産整理屋がかいま見た孤独な高齢社会</li> <li>・世界の葬儀の先端を見る</li> <li>・[取材]葬送トレンド最前線～今時のお別れの形とは～</li> <li>□みんなd映画を楽しもう！～すべての映像メディアに音声ガイドを～</li> <li>□世界を相手に働いて、夢と誇りの持てる職業に</li> </ul>	碑文谷 創(葬送ジャーナリスト) 吉田 太一(キーパーズ有限会社代表取締役) 若山 秀夫(フューネラル・ウォッチャー) 編集部 島田 延明(シネマ・アクセス・パートナーズ理事、事務局長) 中西 康夫(フォーラムジャパン代表取締役社長)
147	2007/09/20	<b>■</b> レジャー研2007「視点を変えれば新たなツーリズムのかたちが見えてくる」 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ニューツーリズムの振興に向けて～産業観光を中心に～</li> <li>・[パネルセッション]実践に学ぼう！新たな観光・街づくり</li> </ul>	丁野 朗(社会経済生産性本部 研究主幹) 麦屋 弥生(観光・交流プランナー) 玉沖 仁美(リクルート「じゃらん」リサーチセンター客員研究員) 丁野 朗(社会経済生産性本部 研究主幹)
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・[質疑応答]地域が主役の観光・まちづくりと観光産業のかかわり方</li> <li>□[特別レポート]ガイドの憂鬱</li> <li>□[取材]旅育—旅の創造性・可能性が育むものは？</li> </ul>	志緒野 マリ(通訳ガイド) 編集部(協力:神田博之 JTB能力開発専任講師)
148	2007/12/20	<b>■</b> “ミュージアム”が拓ける地域力 <ul style="list-style-type: none"> <li>・「京都まるごと博物館」が観光スタイルを変える</li> <li>・アフリカ・エコミュージアムと地域の力</li> <li>・大磯から、日本の文化を再生する</li> <li>・鉄男が贈る「マニアでなくともわかる」鉄道博物館レポート</li> <li>□テクノスケープ再見～なぜ魅せられるのか</li> </ul>	十倉 真未子(京のアジェンダ21フォーラム コーディネーター) 池谷 和信(国立民族博物館教授) 中川 誼美(旅館「吉水」) 編集部 岡田 昌彰(近畿大学理工学部准教授)
149	2008/03/20	<b>■</b> THE“うんちく”～楽学・楽習のすすめ～ <ul style="list-style-type: none"> <li>・余暇満足度を「蘊蓄レベル」に高める</li> </ul>	瀬沼 克彰(日本余暇学会顧問・桜美林大学教授)

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・こうして～歴史・文化を掘り下げる～「九州蘊蓄の旅」は完成した</li> <li>・[インタビュー]ここにもいるぞ！活き活き仕事人</li> </ul>	甲斐 和郎(九州観光推進機構 国内誘致推進部部长) 編集部
150	2008/06/20	<ul style="list-style-type: none"> <li>■音を聴く旅、見る旅、描く旅</li> <li>・伝統の音、現代の音</li> <li>・「沖縄を」から「沖縄で」聴く～3分でわかる沖縄ポップ40年史外伝</li> <li>・モータウン歴史博物館の感動が予感させる「ポピュラー音楽ソウルリズム」の到来</li> <li>・見失っていませんか？リアルな音、そして無音の世界</li> <li>□歌と詩と川の国 バングラデシュ</li> <li>□サービス産業従事者の「笑い」を考える</li> </ul>	内山 節(哲学者) 新城 和博(ボーダーインク) 端村 清二(フリーランスライター) 亀山 英昭(TAC旅倶楽部代表) 高山 和枝(在日バングラデシュ政府観光局長) 瀬沼 文彰(西武文理大学兼任講師)
151	2008/09/20	<ul style="list-style-type: none"> <li>■レジャー研2008「世界に広がるジャパン“萌え”～ジャパンクルの本質を探る</li> <li>・「粋」から「萌え」へ～ジャパンクルという日本文化への招待</li> <li>・[パネルセッション]変化するインバウンド・マーケットのステークホルダー</li> <li>□バンコク方丈記(抄)</li> <li>□[取材]開館30周年を迎える「旅の図書館」を訪ねて</li> </ul>	奥野 卓司(関西学院大学教授) 安田 彰(JNTO日本政府観光局 理事) 平岩 国泰(マルイヴォイ クールジャパン担当チーフ) 笹倉 明 編集部
152	2008/12/20	<ul style="list-style-type: none"> <li>■生活と観光</li> <li>・奈良の生活文化と祭り</li> <li>・家を残し、暮らしを伝え、思想を育てる～昭和の暮らし博物館 小泉和子氏に聞く～</li> <li>・日本の原風景のある暮らし「山形県大蔵村」</li> <li>・北海道・宗谷本線途中下車の旅～ひと・まち・暮らしに触れる</li> <li>□私の「オタワ」案内</li> <li>□工場をこよなく愛す人々へ贈る「東京湾岸」工場に萌え尽くせプロジェクト</li> </ul>	武藤 康弘(奈良女子大準教授) 編集部 加藤 正美(大蔵村長) 松尾 定行(鉄道ライター) マズス さくら 富澤 美津男(ティー・ゲート)
153	2009/3/20	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ちかごろの男たち</li> <li>・若年男性のライフスタイル～時代の変容を写す鏡として～</li> <li>・父子消費</li> <li>・シニアの仲間づくりと旅</li> <li>□ネパールの人の優しさを伝えたい 日ネ合作映画 麦野 仁紀さんを訪ねて</li> <li>□bug's eater's life (内山昭一さん)</li> <li>□左利きという個性(相模原 菊屋浦上商事)</li> </ul>	中村 正(立命館大学教授) 山本 秀行(ダッドガレッジ) 大塚 幸雄(ワールドバリューツアー代表取締役) 編集部 編集部 編集部
154	2009/6/20	<ul style="list-style-type: none"> <li>■フォーマルの世界</li> <li>・オーストリア・チロルで舞う</li> <li>・「決まりごと」の美～古典芸能の世界</li> <li>・フォーマルの「正体」</li> <li>□留学生が見たニッポンの観光</li> <li>□ユニーク博物館で「産業観光」してみました</li> <li>□ユニーク目線でまち歩き～東京スリパチ学会の場合～</li> </ul>	オーストリア・チロル州政府観光局 編集部 志田 基与師(横浜国立大学大学院教授) 編集部 編集部 編集部
155	2009/9/20	<ul style="list-style-type: none"> <li>■レジャー研2009「つないで、魅せる観光資源」～今こそ必要な「編集」の視点</li> <li>・阿蘇くじゅう観光圏と阿蘇カルデラツーリズム～ゆっくり・のんびり阿蘇大陸～</li> <li>・地域活性化と外国人へのおもてなし</li> <li>・質疑応答</li> <li>□けん玉+漫談=未知の世界？</li> </ul>	坂元 英俊(阿蘇地域振興デザインセンター事務局長) 岡村 佳一(ロイヤルパークホテル)  よしば(芸人)
156	2009/12/20	<ul style="list-style-type: none"> <li>■通販の世界</li> <li>・ネット通販の世界</li> <li>・世界の民族楽器店</li> <li>・日本の伝統と文化を世界へ！その名も「世界通販」</li> <li>・駅員一日体験オークション</li> <li>□中国人留学生スタッフを活用したリサーチから見える現実～受け入れ側の抱える課題とチャンス～(講演録 柴崎洋平氏)</li> <li>□関東「うどん」考</li> </ul>	編集部 編集部 編集部 吉田 千秋(ひたちなか海浜鉄道代表取締役) 編集部 編集部
157	2010/3/20	<ul style="list-style-type: none"> <li>■「日常食」再考</li> <li>・鮮魚の達人が日本の水産業を救う！？失われた産業の重要性</li> <li>・ニッポンの唐揚が世界を変える</li> <li>・和菓子を身近に楽しもう</li> <li>・全国丼(どんぶり)サミットいしかわ2010開催</li> <li>□顔出し看板NAVIGATION</li> <li>□第9回 ホテル・レジャー産業フォーラム講演録(伊藤忠商事 賦勺尚樹氏)</li> </ul>	山根 博信(有限会社鮮魚の達人 取締役) 八木 宏一郎(日本唐揚協会専務理事) 編集部 奥能登ウェルカムプロジェクト推進協議会 浅見 通彦 編集部
158	2010/6/20	<ul style="list-style-type: none"> <li>■お坊さんとわたしたち</li> <li>・「安心して悩むことのできる社会」を目指して</li> <li>・お坊さん探しの旅にしよう</li> <li>・「今様辻説法」～坊主パーを訪ねて～</li> <li>□懐かし自販機めぐり</li> <li>□新しい旅のスタイル＝レンタルバイク旅</li> <li>□柔道をしにきたフランス人</li> </ul>	藤澤 克己(自殺対策に取り組む僧侶の会代表) 前田 至法(善法寺住職) 編集部 魚谷 祐介 松崎 一成(株式会社キズキ代表取締役) 編集部
159	2010/9/20	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ようこそ、まだ見ぬお客様～訪日外客2500万人時代へむけて～</li> <li>・訪日インド人客の受け入れに向けて</li> <li>・高校生の交換留学・ホームステイ～その現状と課題～</li> <li>・質疑応答</li> <li>□みんなをつなぐ鬼ごっこ</li> </ul>	カトリ・ラジ・キンョール(RAJ取締役社長) 小池 泰子(財団法人AFS日本協会 新潟県代表)  日本鬼ごっこ協会
160	2010/12/20	<ul style="list-style-type: none"> <li>■知られざる美味</li> <li>・世界一臭い食べ物 シュールストレミング</li> <li>・食のまほろば あおもり</li> <li>・ナマズで町おこし！</li> <li>□北方領土 国後捉訪訪問記</li> <li>□遠くて近い国 メキシコ</li> </ul>	伊藤 謙(川口貿易株式会社) 中崎 良次(青森観光コンベンションビューロー) 編集部 大園 真弘(サービス連合政策局次長) 菅沼 孝陽(阪急阪神交通社グループ労連執行委員長)
161	2011/03/20	<ul style="list-style-type: none"> <li>■怖いもの見たさ</li> <li>・観光から観閣へ、閣を歩く楽しみ</li> <li>・怪談愛好のススメ</li> <li>・私が廃墟を撮る理由</li> <li>・恐怖の！？実録！赤羽霊園</li> <li>□世界一辛い唐辛子 ジョロキア</li> </ul>	中野 純(体験作家・闊歩きガイド) 東 雅夫(怪談専門誌「幽」編集長) 芝公園ハム太郎(廃墟写真家) 編集部 合同会社(七海貿易代表)
162	2011/06/20	<ul style="list-style-type: none"> <li>■「道」</li> <li>・国道エンターテイメント</li> <li>・ワイルドサイドを歩け！路地裏探偵団がゆく！</li> <li>・ルールマウンテンバイクが切り開く神岡町観光の明日の”道”</li> <li>・八百八橋の大阪に今も残る八つの渡し</li> <li>□東日本大震災-被災地は今-</li> </ul>	松波 成行(国道愛好家) 鹿田 智嵩(弘前路地裏探偵団 団長) 山腰 明彦(飛騨市観光協会) 編集部 編集部
163	2011/09/20	<ul style="list-style-type: none"> <li>■「巡る」旅から「過ごす」旅～コンテンツは暮らし・交流へ～</li> <li>・「巡る」旅から「過ごす」旅～国内ロングステイの新たな潮流</li> <li>・ニッポンの観光をリードする京都のいま～体験と交流を核にした地域活性化～</li> </ul>	千葉 千枝子(観光ジャーナリスト) 藤田 功博(株式会社のぞみ 代表取締役)

・質疑応答

164 2011/12/20

■数字の世界

- ・デジタル機器の指はなん本？
- ・三方よしを世界に広めよう。
- ・「数」をよみとく地名めぐり～東京近郊1から10～
- 江戸城寛永度の天守閣を再建する！！
- “鉄道ツーリズム”出発進行！

小泉 大城(サイバー大学専任講師)

三方よしを世界に広める会

編集部

小竹 直隆(認定NPO法人 江戸城再建を目指す会 理事長)

編集部